



花よ。いとしの花よ  
 (女聲三部合唱)

Andante Tranquillamente  
 (♩ = 132)

Giant colfox tullar  
 大童關可敦溪作編詩曲

8va

Con ♩

トさのーは ラカレシカラユリ  
 一

-1-

Musical score for two staves, measures 96-99. The top staff uses a treble clef and the bottom staff uses a bass clef. Measure 96 starts with a whole note followed by eighth-note pairs. Measure 97 begins with a half note. Measure 98 starts with a half note. Measure 99 starts with a half note.

Musical score for three staves, measures 100-103. The top staff has lyrics: "そのみーつ ゴリニーソ マセヌ つしむ ケダ カカサ". The middle staff consists of eighth-note pairs. The bottom staff has lyrics: "ヒミ なに トメ ダメ トメ さ ジ ヨ ゴ トメ さ ジ ヨ". Measure 100 ends with a fermata over the first note of the middle staff.

ナレモコノヨウケガレヲ  
ナレモコノヨウケガレヲ

リヨキシカラユリマナラベヤ  
リヨキシカラユリマナラベヤ

サラニシラズオヒタチテ  
サラニシラズオヒタチテ

リヨキシカラユリマナラベヤ  
リヨキシカラユリマナラベヤ

リヨキシカラユリマナラベヤ  
リヨキシカラユリマナラベヤ

リヨキシカラユリマナラベヤ  
リヨキシカラユリマナラベヤ

○受験及眞の實力養成のための聽音新曲一千題集(一、五〇)

○東京音樂學校入學試驗問題全集(昭和七、八兩年度)(一、四五)

○手頃のピアノ獨奏名曲△銀波(六〇)△憶ひ出(二五)△人形の夢とダンス(二五)△晩鐘(二五)△オーターロー(二五)△印度遠征(六〇)

△螢の光り<sup>アリエ</sup>ーション(四〇)△嵐の曲(五〇)

○手頃のオーガン獨奏名曲△銀波(二〇)△榮行く御代(三〇)△夜風(一五)

○兒童發聲指導の實際(一、九二)○ステキな獨唱茶摘唄(二〇)

○進んだ小學校の音樂會用の唱歌集(伴奏附大本)(一、〇〇)

○平易實用伴奏附小學唱歌拔萃五十名曲集(七五)

○文部省高等小學唱歌伴奏歌詞評釋集(七五)○女聲三部(ビ伴)姫松小松(一〇)

○最近文檢バス者体验詳記(一〇)○最近文檢問題解答集(一、五〇)

○日滿國旗交叉下に於ける日滿國歌(堂々美本新伴奏及發音附)(一五)

○新作尋一國語讀本韻文唱歌(朗讀から歌唱へ)(一〇)

○三部合唱モッアルト作伴奏附アルファベットソング(一〇)

○伴奏附唱歌遊戲全集(七五)○獨唱名曲さらば故郷(一〇)

○大運動會遊戲瀬戸の風景(伴奏附圖解詳細説明)(一〇)

○ハイミジックノート(四一)(音樂百科辭典的驚異の本邦最高ノート)

○三部合唱ビ伴附野遊び(二〇)(園体更に割引)(名曲郊宴の歌の曲)

○高女一二年少女獨唱名曲お母さま(ステキなビ伴附)(一〇)

○尋三四男女兒獨唱齊唱名曲歌時計(ステキなビ伴附)(一〇)

○シユーマン原作大三部合唱昔唄桃太郎(一〇)○女聲三部さくらさくら(一〇)

(絶對非賣品會員のみの研究資料)

昭和八年七月五日印刷  
昭和八年七月七日發行

日進の我大日本帝國教育音樂研究の  
ために毎月新しく特選した左記八種

類の樂譜及和聲作曲誌發行(御照會  
乞ふ)△大特選△小特選△鈴蘭△三

選△遊戲△昭和△民謡△樂友

静岡市東駒町九一

編輯者成樂會

右代表者原田彦四郎

振替東京一八一五三番

印 刷 所

静岡市馬場町七六

篆科 印刷所

右代表者原田彦四郎

篆科 雅勇

電話二八二五番

(どなたでもいつでも入會御隨意)

其他聲樂器樂實際に  
適切有益新樂譜山の

如し是非乞御服會



【大正七年五月創立(学校團體特別發行)】

今日に至るまでに御用ひ

静岡市東駒町九一

編輯者成樂會

右代表者原田彦四郎

篆科 印刷所

右代表者原田彦四郎

篆科 雅勇

電話二八二五番

(三月八月休刊)

## 花よ、いとしの花よ

I

犬童球溪作詩

人に知られぬ 白百合 深きみ山に 薫るよ

うき世遙けく 隔てゝ 濁り染ませぬ 氣高き

鄙に育つ 乙女子よ 汝も此世の 汚れを

更に知らず 生ひ立ちて 清き白百合 學べや。

草の葉かげの 葦は 人に知られず 薫るよ

驕り高ぶり 知るなく 其身慎しむ 氣高き

里に住める 乙女子よ 汝も此世の 汚れを

更に知らず 生ひ立ちて 清き薰りを 習へや。